アトリエ マンセル 野生動物保護応援

アトリエでは 10 年以上

野生動物保護のため、啓発イベントなど開催させていただいてまいりました。 イベントではグッズなどを販売しその収益などを野生動物保護のお手伝いとして 野生動物保護に従事されている NPO 法人様などへ寄付させていただいてきましたが 現在、コロナ禍のなか思うようにイベントなど開催が出来ていない現状があります。

その状況を何とか打開できるようアトリエの Web ショップを利用し 期間を限定、対象製品(特別ご提供品含む)を設定しお客様へご提供をさせていただき その販売金額より原材料費・諸経費を差し引いた金額を 寄付させていただく取り組みを試験的ではありますが開始してみようと思っています。



第1弾 6月 第1弾 6月 野生動物保護お手伝い

保護の活動に力を入れておられる
『NPO 法人どうぶつたちの病院沖縄』さん
を『応援』 するためにアトリエの Web ショ

ップ『応援対象商品』の売上に関しては原材 料費・諸経費を差し引いた金額を

期間:6月6日(日)~26日(土) 先日『動く動物病院』(アニマルモバイルク

更に、沖縄八重山諸島に生息する野生動物

リニック)を導入されるなど

『NPO 法人どうぶつたちの病院沖縄』さん

へ寄付をさせていただこうと考えております。



第2弾7月

北の大地 猛禽類保護お手伝い

期間:7月4日(日)~30日(金) 多くの方が「生態系を守る」ということの 大切さはご理解されていると思います。 そのピラミッドの頂点にたつ猛禽類たちが 今、交通事後(車・列車)、感電、鉛中毒、 バードストライクなど「ヒト」が関係したこと で生息数を減らし絶滅の恐れがあることを ご存じでしょうか?

私のなかでは「ヒト」が関係してしまったこと で生息地が失われたり、動物たちが絶滅の危機

に瀕してしまったのであればやはり「ヒト」の手でその危機を回避するお手伝いをしなければならないという想いがあります。今回は、北の大地で傷ついた猛禽類たちの保護に尽力を注がれている『猛禽類医学研究所』さんへの寄付を目的として企画しました。施設には、生命をつなぎとめながら野生にかえることができずなかった猛禽類たちも生活しています。(終生飼育)今回はその子たちの食費などのプラスになればとも考えております。